

直流アーク遮断装置「PV セーフシステム」

毎々お世話様です。

太陽光発電システムからの火災対策製品を発売いたします。

詳細は添付のプレスリリースをご参照下さい。



PV セーフシステム



太陽光パネルからの出火



直流アークセンサ



直流アーク放電

<会社概要>

商号	: 大豊 G&N 株式会社
代表者	: 代表取締役 森本 茂義
設立	: 2016年4月
資本金	: 800万円
資本系列	: 大豊産業株式会社 / 香川県高松市
事業内容	: 産業用電気機器の販売、エンジニアリング、サービス他
URL	: https://tgnn.co.jp/

<本件に関するお問い合わせ>

担当者名 中田 宣人

TEL : 080 6281 5513 E-mail : norihito.nakata@tgnn.co.jp

プレスリリース カテゴリー: [新商品発売]

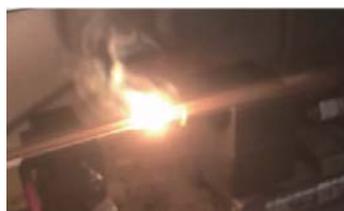
2019年10月発信

直流アーク遮断装置「PV セーフシステム」 米国で義務化されている太陽光発電システムからの火災対策製品を発売

大豊 G&N 株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役：森本茂義、以下 G&N)は、太陽光発電システムの火災を引き起こす異常過熱の主要因、「直流アーク放電」(以下、アーク)を検知・除去する「PV セーフシステム」を、2019年10月1日に発売いたしました。2019年1月28日消費者庁は、住宅用太陽光発電システムからの出火による事故事例を報告しました。直流回路の断線等から生じるアークに対する保護基準は国内にはありませんが、米国では2011年より太陽光発電システムを屋上に設置する場合、直流アーク遮断装置の装備が義務化されています。



PV セーフシステム



直流アーク放電

▼PV セーフシステム <https://tgnn.co.jp/arcfault-detector>

■開発の背景

G&N は、大型太陽光発電システム（メガソーラ）の効率改善や安全性向上に取り組んで参りました。太陽光発電システムからの火災を引き起こす異常過熱は、直流回路の断線やコネクタの緩み等から生じるアークが主原因であり、2018年7月より直流アーク遮断機能をもつ PV セーフシステムをメガソーラ向けに販売して参りました。

2019年1月28日消費者庁は、住宅に設置されている太陽光発電システムからの出火により家屋に延焼した事故事例が226件あり、住宅用太陽光発電システムのメンテナンスが必要であると注意喚起されました。

太陽光発電システムの危険性に対する意識が高い米国では2011年より、アークを起因とする火災の対策として、建物の屋上に設置される太陽光発電システムには直流アーク遮断装置の設置が義務化されており、IEC（国際電気標準会議）でも規格標準化の取り組みが進め

られています。一方、国内には規定がないため、現行の太陽光発電システムには直流アーク検出機能が装備されておらず、火災リスクが高い状態になっています。

弊社は太陽光発電システムの安全性について研究している国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）と技術コンサルティング契約を結び、国内の小型太陽光発電システムとの適合検証を実施、小規模ソーラ（住宅、商業施設、福祉施設等の屋根に設置される太陽光発電システム）向けに販売を開始いたしました。

■PVセーフシステムの特長

1. アーク遮断機能

太陽光発電システムで生じるアークを早期に検出、直流回路を開放することで発電を停止しアークを除去、異常過熱を防止します。

2. 国内太陽光発電システムとの適合性を検証

産総研との技術コンサルティング契約のもと、米国規格（UL1699B）を取得したアークセンサの国内太陽光発電システムとの適合性を確認いたしました。

3. 既存太陽光発電システムにも適用可能

メガソーラから小規模ソーラまで、既存太陽光発電システムにも組み込み可能です。

■今後の展開

太陽光発電システム以外からの出火時、発電を停止させる火災検知センサも今後発売いたします。

■会社概要

商号 : 大豊 G&N 株式会社
代表者 : 代表取締役 森本 茂義
所在地 : 〒140-0001 東京都品川区北品川 1 - 1 1 - 1
電話番号 : 03 6451 4458
設立 : 2016 年 4 月
資本金 : 800 万円
資本系列 : 大豊産業株式会社 / 香川県高松市
事業内容 : 産業用電気機器の販売、エンジニアリング、サービス他
URL : <https://tgnn.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

企業名 : 大豊 G&N 株式会社
担当者名 : 中田 宣人
TEL (直通) : 080 6281 5513
Email : norihito.nakata@tgnn.co.jp